

肺がん外科治療後の長期成績に関する研究

1. 研究の対象

1992年7月～2006年12月までに完全切除された肺がん患者さん2013人を対象としております。

2. 研究目的・方法

肺がん外科治療後の長期成績を明らかにすることを目的としています。
肺がん手術後の治療成績はこれまで5年生存率などで示されてきましたが、近年5年以降もがんの再発を来す患者さんが散見されております。
十分に長く経過観察された患者さんのデータをから10年の成績を出すことによって、真の外科治療の成績が明らかになり、それによってこれからの外科治療を考えていく礎となる研究です。

研究実施期間：2年間

対象となった患者さんの診療録から、その臨床的特徴に関する必要な情報を収集します

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、喫煙歴、手術所見、画像所見、検査所見、治療経過、
予後 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 呼吸器外科 青景圭樹

TEL 04-7133-1111

研究責任者：

国立がん研究センター東病院 呼吸器外科 坪井 正博